



国立大学法人

岩手大学

IWATE UNIVERSITY

資料2-1

三陸地域における岩手大学の 取組について

復興庁・新しい東北官民連携推進協議会意見交換会（岩手県）

2022年10月12日（水）

①大船渡市との相互友好協力協定

岩手大学と大船渡市が更なる連携を図りながら、相互の発展のために各分野で援助、協力することを目的に相互友好協力に関する協定を締結

締結年月日：令和4年4月15日

協定項目：産業振興に関すること
人材育成に関すること
防災・減災に関すること
地方創生の推進に関すること
その他



小川 岩手大学長（左）と戸田 大船渡市長（右）

【参考】自治体との相互友好協力協定提携状況

自治体	締結年月日	備考
釜石市	平成13年3月5日	自治体と大学との協定として全国初
宮古市	平成13年10月11日	
北上市	平成13年10月26日	
二戸市	平成14年5月23日	
花巻市	平成14年5月29日	
盛岡市	平成14年11月25日	
滝沢市	平成17年3月30日	
久慈市	平成18年2月22日	
遠野市	平成18年3月29日	
奥州市	平成18年11月19日	水沢市：平成14年5月21日 江刺市：平成16年7月30日
八幡平市	平成21年3月25日	
大船渡市	令和4年4月15日	

今後の予定

令和4年10月28日（金）14:00~16:00
岩手大学地域連携フォーラムin大船渡
※詳細は別紙チラシ参照

②ふるさとと納税を活用した釜石市との連携推進

＜釜石市との連携経緯＞

平成13年 岩手大学と釜石市との相互友好協力協定を締結。技術開発や生涯学習などの産学官連携を推進
 平成23年 東日本大震災の発生を契機に岩手大学釜石サテライト 設置
 平成25年 釜石サテライト内に、岩手大学三陸水産研究センターを設置
 平成28年 農学部食糧生産環境学科に水産システム学コースを設置
 平成29年 大学院総合科学研究科地域創生専攻水産業革新プログラムを新設
 ⇒「釜石サテライト」から「釜石キャンパス」へ
 平成30年 釜石キャンパス内に国・岩手県・釜石市・岩手大学の連携により、総合教育研究棟（水産系）開設

＜事業概要＞

- 令和2年度に釜石市の「釜石ふるさと寄附金」のメニューの中に「岩手大学と釜石市との連携事業」に関する寄附項目を設け、寄附を募る取組を開始。
- 寄附金は、岩手大学釜石キャンパスと釜石市との連携で実施する研究開発・産業育成・人材育成に係る事業・取組に活用。
 （釜石市の当初予算で計上している岩手大学との連携事業に当該寄附金を充当）

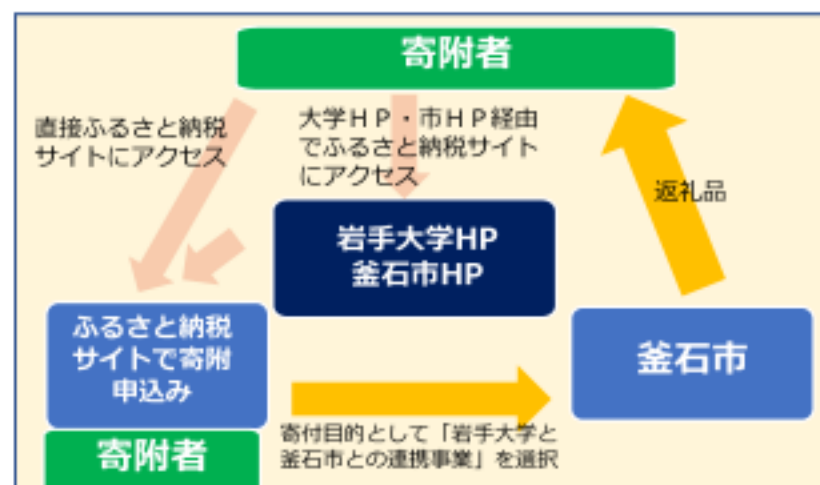
＜活用事業例＞

1. サクラマスの海面養殖に関する共同研究の推進

- 令和4年度に「釜石はまゆりサクラマス」として商品化
- 令和4年度水揚げ量約30トン。5年後に1000トンの水揚げを目指す。
 ⇒ コンソーシアムに参加している企業が担当
 ⇒ 現在、釜石はまゆりサクラマスをふるさと納税返礼品として商品化する計画が進行中

2. 学生が取り組む釜石市内での地域貢献活動への支援

- 市内小学生向けの魚の解剖体験教室の開催
- プロラグビーチーム（釜石シーウェイブス）選手との釣り交流の開催
- 定置網漁業体験活動と、獲れたて魚の寿司を味わう会の開催
- 市内漁協女性部メンバーに学ぶ、地元魚を使った料理ワークショップ
 ⇒ 現在、成果品をレシピ集や動画としてまとめるとともに、学食でのメニュー提供を目指した活動を展開中



＜寄附実績＞

年度	寄附件数・金額（※）
R2年度（R2.10.1～R3.3.31）	285件・4,123千円
R3年度（R3.4.1～R4.3.31）	458件・7,329千円

※ 寄附金額は寄附があった総額。事業への充当額は、寄附金から返礼品・手数料等（総額の約50%）を差し引いた額